



# 静岡県議会報告 令和6年3月号



自民改革会議 **五輪会**  
静岡県議会議員

# おち あい しん ご 落合慎悟



地域の声を県政に反映  
ご意見ご要望をお聞かせください。



## 令和6年度予算 主要事業

ふじのくに森の防潮堤づくりの推進事業費 1,075,000千円

### ふじのくに森の防潮堤づくりの推進事業費

平成26年度から、塩害等で枯損した海岸防災林に関係各市がL1津波を超える被害を軽減する高上に、県が治山事業により、防災林の再整備をしている。  
磐田市、袋井市、掛川市、御前崎市で防潮堤総延長22,035m  
現在進捗61%、6年度1,833mを予定している。



## 緊急自然災害防止対策・県土強靱化対策事業(事業期間 令和6年度～7年度)

区分	緊急自然災害防止対策	単位:千円	県土強靱化対策	単位:千円
道路	法面対策28箇所、冠水対策5箇所、道路照明LED7箇所、他	1,400,000	緊急輸送路法面対策37箇所	1,000,000
河川	護岸工36箇所、堤防舗装工2箇所、河道拡幅工7箇所、他	2,130,000	河川内堆積土砂撤去、立木伐採50箇所	1,500,000
砂防	溪流保全工3箇所、砂防堰堤工4箇所、擁壁工8箇所、他	680,000	砂防堰堤土砂撤去や樹木伐採22箇所	500,000
港湾	高波浪対策15箇所、浸水対策1箇所、浸食対策1箇所、他	640,000	港湾内の堆積土砂撤去13箇所	450,000
漁港	物揚場高上1箇所、護岸高上1箇所、防波堤改良1箇所、他	150,000	漁港内の堆積土砂撤去2箇所	50,000
農地			基幹農業水利施設の復旧	50,000
治山			緊急性が高い治山施設の整備24箇所	450,000
	計	5,000,000	計	4,000,000

## 次世代エアモビリティ導入促進事業費 33,000千円 航空産業育成事業費助成 59,700千円



ロードマップ策定...前兆推進体制の構築・運営  
移動手段として活用可能性検討  
普及啓発...  
導入イメージ作成  
イベント・セミナー等の実施  
県内実証フィールド調査...候補地の調査、市町と検討会  
ビジネスマッチング...企業の空飛ぶ車部品受注ビジネス  
その他...  
設備投資、高度人材育成への助成  
コーディネータの配置 ほか

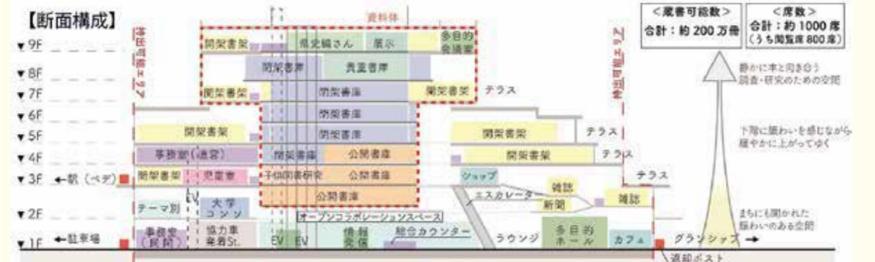
## 「海業」推進事業費助成費 10,000千円



海業の振興や水産業者によるイノベーション創出支援  
海業スタートアップ支援...漁協中心の協業体の取組支援  
補助率2/3、上限500万円  
イノベーション創出...水産業者と異業種連携の取組支援  
補助率2/3、上限50万円 個人、企業  
静岡県海業推進本部の設置・運営...事業者支援  
構成員...専門家、関係団体、県ほか

## 新県立中央図書館整備基本設計 概要

東静岡駅南側コンコースと直結(幅員14m)  
敷地面積 243ha  
地上9階 延べ床面積19,800㎡  
駐車場550台分、駐輪場410台分  
蔵書可能数 約200万冊、席数約1,000席  
地域資料スペース、公開書庫スペース  
一般開架スペース、児童書関連スペース  
交流スペース



## 静岡県令和6年度予算<一般会計>1兆3,160億円

AOIプロジェクトの推進 AOI-PAARCを中心に先端農業技術の研究や事業化を推進  
目標R4~R7事業化件数27件(実績11件)、試作品開発支援件数56件(実績30件)

事業化支援	環境負荷低減に向けた研究開発	事業化成果の普及・展開
デジタル農場内(上図)で、栽培の効率化や肥料、農薬、化石燃料の最適化を検討し、現場への展開を図る。	施設内が感染しやすい環境条件になるとアラームが届く病害感染リスク見える化ツールを開発し農薬削減を目指す。	プロジェクトの事業化成果を活用して栽培実証に取り組んだ農産物をJAが機能性表示を取得して販売

## 新食肉センター再編整備事業費 4,444,000千円(総額10,900百万円)



小笠食肉センターと浜松食肉地方卸市場を統合して、新食肉センターを新設する。整備地 菊川市赤土  
静岡県が設置し、公営企業として経営を行う。  
と畜業者 JA静岡経済連を指定  
高度な衛生レベルの輸出対応型施設とする。  
豚施設 新築5,877㎡、牛施設 増築・改修1,390㎡  
処理能力 豚 850頭/日、牛 50頭/日  
令和6年度 建築工事中、令和8年度完成予定

## 「浜名湖花博2024」の開催事業費 24,500千円 (R4~R6 計1,252,000千円)



会期 令和6年3月23日～6月16日 86日間  
拠点会場 浜名湖ガーデンパーク  
はままつフラワーパーク  
集客目標 計90~95万人  
浜名湖ガーデンパークの見どころ  
記念庭園「汽水園」・印象派庭園「花美の庭」  
イマーシブミュージアムHAMANAKO  
自動運転自動車、電動車椅子の試乗体験  
はまゆう大橋の無料開放、舟運3航路開設

## 産業成長戦略2024の推進(清水港再エネ電力活用エリア) GXの推進事業費 126,000千円



清水港カーボンニュートラル(CNP)形成  
脱炭素先行地区 日の出地区 マイクログリッド構築  
袖師地区 次世代エネルギー受入拠点  
①エネルギーの多様化と脱炭素化の推進  
地域マイクログリッドの構築事業費助成20,000千円  
中小企業脱炭素化推進事業費 37,000千円  
②循環型社会への転換  
CNPによる循環経済の構築事業費 69,000千円

## 森林(もり)づくり県民税と森林環境譲与税の使途

主体: 県	主体: 市町
財源: 森林(もり)づくり県民税(県税) 課税額: 個人 400円/年 法人 1,000円~40,000円/年 (法人税均等割の税率に5%上乗せ) 使途: 森の力再生事業による荒廃森林の再生	財源: 森林環境譲与税(国税) 課税額: 個人 1,000円/年 (令和6年度から森林環境税として課税開始) 使途: 地域の実情に応じた森林整備等

県の取組  
上流域の水源地など、その恩恵が広く及ぶ森林のうち、緊急に整備すべき荒廃森林の再生

県は森林(もり)づくり県民税を財源に荒廃森林の再生に取組む。  
市町は、国の森林環境譲与税を財源に地域の森林整備に取組む。  
県と市町は、森林(もり)づくり県民税と森林環境譲与税の使途を明確にし、連携して森林整備を推進する。

- 令和6年度人工林・竹林・広葉樹再生整備事業は、1,400ha、計画事業費は1,306百万円
- 平成28年から累計面積 9,741ha
- 進捗率は87%まで進んだ。

## 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)への出展 参加事業費 53,900千円



期間 令和7年4月13日~10月13日  
『いのち輝く未来社会のデザイン』  
想定来場者数 約2,820万人  
出展目的...富士山の美しい自然や高品質な農林水産物の魅力を世界に発信、観光誘客、県産品購入や交流人口拡大を図る。  
出展時期 6月5日~9日 5日間  
本県の自然・食の紹介、調理実演試食

## 遠州灘海浜公園(篠原地区)基本計画案 県営西部地区野球場構想

屋外型(1.3万人)のイメージ	屋外型(2.2万人)のイメージ	ドーム型(2.2万人)のイメージ
静岡県営愛鷹球場(愛鷹広域公園提供) (R4算出)	いわて盛岡ボールパーク(盛岡市提供) (R4算出)	札幌ドーム(札幌市提供) (R4算出)
概算事業費 70億円 年間維持管理費(大規模改修費除く) 0.5億円	概算事業費 100億円 年間維持管理費(大規模改修費除く) 0.7億円	概算事業費 370億円 年間維持管理費(大規模改修費除く) 1.3億円

営繕工事の概要		主要工事	進捗率は10月末現在	
N0	施設名	規模(主な建物)	特徴	完成イメージ
1	焼津水産高校 【教育委員会】 《R6. 1竣工》	新築・約16億円 管理教室棟 S造7階 渡り廊下 S造4階 計5,153㎡	船を想像させる意匠で水産高校らしさを表現。	
2	沼津商業高校 【教育委員会】 《R7. 1竣工》	新築・約37億円 校舎棟 S造5階 渡り廊下 S造1階 計9,539㎡	吹抜けを設けた開放的な平面計画とシンプルな外観。	
3	藤枝東高校 【教育委員会】 《R6. 2竣工》	新築・約18億円 管理教室棟 S造5階 計5,317㎡	閑静な住宅街と調和した伝統を受け継いだ意匠。	
4	志摩地区新構想高校 【教育委員会】 《R6. 3竣工》	増築及び耐震補強 改修・約10億円 校舎 RC造4階 計6,869㎡ (内増築876㎡)	新設学科に対応した平面計画と周辺環境と調和した外観。	
5	富士宮東高校 【教育委員会】 《R7. 2竣工》	新築・約16億円 管理普通教室棟 S造4階 渡り廊下 S造2階 計3,702㎡	各フロアに生徒交流を促すホールを設けた平面計画。	
6	富士宮北高校 【教育委員会】 《R7. 2竣工》	新築・約12億円 普通教室棟 S造3階 渡り廊下 S造2階 計2,523㎡	白を基調としたモノトーンで落ち着いた建物。	
7	清水西高校 【教育委員会】 《R7. 2竣工》	新築・約21億円 特別教室 S造4階 渡り廊下 S造1階 計4,820㎡	ピロティを設け敷地と調和した平面計画。	
8	島田高校 【教育委員会】 《R7. 2竣工》	耐震補強及び長寿命化改修・約16億円 校舎 RC造4階 計7,543㎡	木製の学校間仕切りで居心地の良い教室に改修。	
9	茶業研究センター 【経済産業部】 《R7. 1竣工》	新築・約15億円 新研究棟 S造3階 計2,791㎡	象徴的な建築形態となる大屋根をかけた建物。	